

10月11日 イクボス宣言
市役所管理職職員が「イクボス宣言」

職員のワーク・ライフ・バランスの実現、持続可能な人材育成を仕事の成果につなげることを目的に、副市長はじめ管理職職員がイクボス宣言を行いました。今後も研修や実践を重ね、市内企業や事業者にも広げていく予定です。



イクボス宣言した市職員

10月14日 「西部の森きくち」第8回下刈作業
「西部の森きくち」で森づくり活動

四季の里旭志周辺の市有林で「西部の森きくち」第8回下刈作業が行われ、九州管内の西部電気工業(株)グループの社員やその家族など約200人が参加しました。地元住民と共同で作業を進め、交流を深めながら汗を流しました。



木工教室(長椅子・本棚)もありました

10月15日 首都圏七城会総会
ふるさと菊池・七城の夕べ

東京都で第26回首都圏七城会総会が開催され、会員や関係者など46人が参加しました。総会には七城町出身の市議会議員や市担当者も出席。熊本地震に対する義援金や寄付金、ふるさと納税へのお礼を述べました。



会員と関係者の皆さん

10月11日 菊池さくら保育園が交通安全運動
交通安全を呼び掛けお守り配布

菊池さくら保育園の園児が、同園近くの国道387号線を通る車に交通安全のお守りを配りました。この取り組みは約30年にわたり続いているもので、園児らは折り鶴の付いたお守りを手渡ししながら交通安全を呼び掛けました。



お守りを手渡す園児

10月13日・20日 隈府・花房・菊之池小稲刈り
今年もおいしいお米ができました

菊池土地改良区の事業の一環で、隈府小、花房小、菊之池小の児童たちが市内2カ所の田んぼで稲刈りを体験しました。収穫したお米は各学校の給食などで使用されます。参加した児童は「楽しかった。来年もしたい」と話しました。



左・右上:花房小学校・菊之池小学校の稲刈り体験
右下:隈府小学校稲刈り体験

10月15日 旭志くらだけ友の会
泥染め体験でオリジナルバッグを作製

旭志くらだけ友の会主催の泥染め体験が行われ、約30人が参加しました。ビー玉や輪ゴムなどを使って模様を作り、壁画などでも使われていたベンガラ(赤土)から作った染液で染色。個性豊かなオリジナルバッグが完成しました。



オリジナルバッグを手に笑顔を見せる参加者たち

9月24日 平成29年度「秋の城山の日」
菊池公園を市民の手で美しく

菊池さくら基金運営委員会が「秋の城山の日」を開催しました。市民に菊池公園の桜に愛着を持ってもらい、公園を大事に利用する気持ちを育ててもらおうと毎年行っており、約300人が清掃や花の種まきなどに汗を流しました。



参加者全員で記念撮影

10月1日 菊池市消防団泗水方面隊消防操法大会
市民を火災から守るために

泗水グラウンドで菊池市消防団泗水方面隊消防操法大会が開催され、22チームが日頃の訓練の成果を披露しました。この大会は、火災現場で重要となる小型ポンプ操法技術の習得、団員の士気向上を目的に毎年開催されています。



優勝:第13分団3部1班(富出分・田中班) 2位:第14分団2部1班(永班) 3位:第13分団4部2班(富の原班)

10月10日 富田甚平氏の資料を寄贈
郷土の偉人の功績を後世に

富田和男さん(熊本市)が、七城町出身で土地改良技術を開発した富田甚平氏にまつわる資料を市に寄贈しました。富田さんは「先祖が活躍した菊池市に寄贈できてうれしい。少しでも役に立てていただければ」と語りました。



資料は暗渠排水施設の直筆の計画図や国から贈られた表彰状など140点

9月2日 市会長旗争奪学童・少年軟式野球大会
野球少年が熱戦を繰り広げました

菊池公園多目的グラウンドで、平成29年度市会長旗争奪学童・少年軟式野球大会が開催されました。大会には学童の部(小学生)に8チーム、少年の部(中学生)に5チームが出場。2日間にわたり熱戦を繰り広げました。



少年の部で優勝した泗水中学校の選手と、準優勝の菊池北中学校の選手の皆さん

9月29日 菊池北中創立50周年記念
壁新聞で市長インタビューに挑戦

菊池北中学校の3年生3人が市役所を訪れ、江頭実市長にインタビューしました。同校では創立50周年に合わせて記念号となる壁新聞を作成。10月22日の文化祭(菊心祭)で披露しました。



壁新聞は広用紙で、卒業生のインタビューのほか、生徒のアンケートや歴史年表などを掲載

10月6日 菊池一族市民講座
菊池一族のとおきのおきの物語

菊池市文化会館で市民講座を開催。市内外から140人が参加しました。市の担当者が「ハイライトをたどる菊池一族の軌跡」をテーマに講演。文献と考古学の新たな視点から読み解かれた菊池一族の物語が解説されました。



講師の話しを熱心に聞き入る参加者

■ 10月8日 日整全国柔道大会
松田純さんが団体戦で全国3位

東京都で第41回厚生労働大臣旗争奪日整全国柔道大会が開催され、九州代表で出場した松田純さん（福本一区）が団体戦で3位に入賞しました。九州代表の入賞は9年ぶり。松田さんは「来年も出場し、優勝を目指して頑張ります」と笑顔を見せました。



入賞した松田さん。大琳寺で整骨院を経営しアスリートのケアもしています

■ 10月14日 熊本県トラック協会
環境クリーンキャンペーンを開催

県トラック協会菊池支部が道路環境整備などを行う「環境クリーンキャンペーン」を開催。同支部の会員や市軟式野球連盟の登録チームなど30団体152人が参加しました。参加者は国道325号線歩道のごみや空き缶拾いなどを実施。清掃作業に汗を流しました。



ごみ袋を手に美化作業を行う参加者

■ 10月17日 地域貢献活動
菊高生が菊池公園を清掃

菊池高校2年生の生徒約170人が菊池公園一帯の清掃活動を実施。草むしりやごみ拾い、菜の花の種まきなどに汗を流しました。主催した菊池さくら基金運営委員会の合志和洋さんは「若者が地域と関わってくれるのはうれしい」と振り返りました。



清掃活動をする生徒たち

■ 10月8日 日整全国少年柔道大会
田中希空さんが団体戦で全国3位

東京都で第26回文部科学大臣杯争奪日整全国少年柔道大会が開催され、県選抜で菊池警察菊誠館の田中希空さんが団体戦に出場。全国の強豪チームを破り、3位の成績を収めました。田中さんは「来年は個人戦で出場し、上位を目指したい」と抱負を語りました。



賞状を手に笑顔を見せる田中さん

■ 10月13日 全国和牛能力共進会
全国和牛オリンピック報告会を開催

市内で第11回全国和牛能力共進会の報告会が開催されました。県代表として本市から岩下力さん（若雌1頭）、齊藤誠さん（若雄後代検定群1頭、去勢肥育牛1頭）、齊藤勝さん（若雄後代検定群1頭）が出品し入賞。輝かしい結果を関係者に報告しました。



入賞者の皆さん

■ 10月16日 栗の魅力を全国へ
菊池に栗の加工工場が誕生

泗水町で9月から稼働している和栗Japan 熊本栗加工所の工場内覧会が行われました。工場では栗をペースト状にする加工を行っており、代表の原瀬大介さんは「今後はサツマイモなどの加工にも取り組み、地元や九州内へ販路を拡大したい」と抱負を語りました。



大型の機械を使って栗を加工

■ 10月6日 叙勲
故松永榮一さんに旭日単光章

8月に亡くなった松永榮一さんが旭日単光章を受章。江頭市長から子の孝志さんに伝達されました。松永さんは昭和48年5月から3期12年にわたり旭志村議会議員に在職し、議長などを歴任。市政の発展と住民福祉の向上に大きく貢献しました。



左から江頭市長、子の松永孝志さん

■ 10月9日 菊池神社奉納相撲大会
子ども力士が熱戦

菊池市相撲場で菊池神社奉納相撲大会が開催され、市内の子ども力士たちが熱戦を繰り広げました。手に汗握る取組に観客から大きな声援が送られていました。会場では赤ちゃんの肖り相撲もあり、化粧まわしに紅白捻り鉢巻き姿の赤ちゃんが土俵入りしました。



気合いの入った取組を見せる子ども力士

■ 10月14日 福本八幡宮
伝統芸能の獅子舞を披露

市指定文化財（無形民俗）の福本八幡宮獅子舞花笠踊が、福本八幡宮や近くの介護施設などでありました。勇壮な獅子舞と華麗な花笠踊が披露されると、集まった区民や施設利用者は大喜び。境内には竹灯籠が並べられ、舞と踊を一層華やかに演出していました。



福本八幡宮に獅子舞を奉納

■ 9月23日 弓道大会
菊池市弓道協会が団体戦で優勝

福岡県八女市で第57回福島八幡宮放生会弓道大会が開催され、九州各県から33チーム288人が参加しました。同大会での優勝は昨年に続き2年連続。出場選手は次のとおりです。古市利幸さん、浅野昭信さん、中山清泰さん、川口すみ子さん、野中英夫さん



前列左から野中さん、古市さん、中山さん、後列左から浅野さん、川口さん

■ 9月28日 家畜伝染病防疫演習
家畜伝染病に備えて合同演習

家畜伝染病の発生に備え、城北家畜保健衛生所や県北広域本部と合同で実地演習を行いました。演習では市職員が関わる全業務の手順を確認。車両消毒の参加者は、実際の地点に機材を搬出し、真剣な表情で演習に取り組んでいました。



車両の消毒方法を確認する参加者

■ 10月4日 ふるさと食の名人
開民子さんが食の名人に認定

開民子さんが平成29年度「くまもとふるさと食の名人」に認定されました。地元産の牛乳を使ったコーンクリームコロッケと生キャラメルが「食の技」に認定。開さんは「牛乳料理の開発・推進に取り組み、消費拡大につなげたい」と抱負を述べました。



食の名人に認定された開さん

■ 9月22日 出前講座
企業誘致の取り組みを解説

菊池を学ぶ会の会員に「菊池市の企業誘致」に関する出前講座を開きました。市内の工業団地の概要や立地企業などの説明の他、誘致企業による地域貢献の取り組みを紹介しました。参加者からは質問や今後の課題解決に向けた意見などが多数寄せられました。



活発に意見が交わされました

■ 9月23日 赤星神楽連
赤星神楽の魅力を県外へ発信

赤星神楽連が、福岡県大野城市の「第36回おおの山城大文字まつり」に出演しました。大野城市には鞠智城と同時期に築かれた古代山城「大野城」があり、古代山城を有するつながりと、熊本地震からの復興を祈念して、まつりに招待されました。



赤星神楽連の皆さん

■ 10月4日 感謝状贈呈式
「食の名人」へ感謝状を贈呈

「くまもとふるさと食の名人」の感謝状贈呈式があり、料理の伝承や消費拡大に取り組む若根テルエさん、春田勝子さん、藤江節子さん、増永美知子さんの4人に感謝状が贈られました。春田さんは「今後はもっと自信をもって次代に伝承したい」と語りました。



受賞者の皆さん

■ 9月22日 監査委員
宮川貞雄さんが功労者総務大臣表彰

監査委員の宮川貞雄さんが、監査事務功労者総務大臣表彰を受賞しました。長年監査事務に精励し、地方自治の発展に貢献した功績が認められたものです。宮川さんは平成17年から代表監査委員を務められており、これからもますますの活躍が期待されます。



表彰を受けた宮川さん

■ 9月23日 小学生席書大会
交通安全を書道で再確認

交通安全小学生席書大会を開催しました。主な入賞者は次のとおりです。
菊池市長賞 武藤大輝さん
菊池警察署長賞 坂本琉香さん
低学年の部金賞 荒木咲穂さん
中学年の部金賞 頼本彩佳さん
高学年の部金賞 森山結月さん



力強い筆使いを見せる子どもたち

■ 10月3日 水質・水生生物調査
菊池小の子どもたちが現地調査

菊池小の5年生35人が菊池ふれあい清流公園で、水質・水生生物の調査を行いました。児童たちは菊池地区広域協定運営委員会の会員と一緒に、近くの河川から水生生物を採取。採取した水生生物の種類や数などから河川の水質を確認していました。



採取した水生生物の種類を調べる児童たち